

地下シェルターの考案

目的

自然災害時の犠牲者を減らす

場所がない!

地域の体育館の駐車場地下

普段は体育館内の階段で出入りする

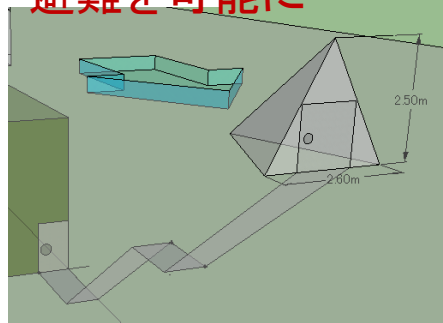
スカイライトチューブ

- ・節電
- ・太陽と同等の照度が得られる。

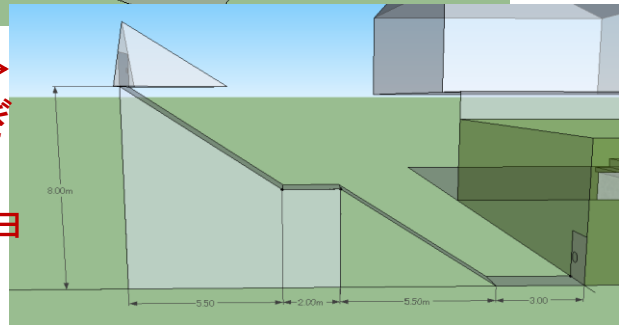


入口構造

- ・津波が来ても破壊されない構造
- ・滑り台でおりにことによりスムーズな避難を可能に



加速しすぎないようにワンクッション入れる。



結論

- ・緊急時に人が集まりやすい
- ・高齢者なども避難しやすい
- ・第二体育館として使用することにより普段から有効活用する!

金沢工業大学
2012年度 プロジェクトデザインII
プロジェクトテーマ : 地下シェルターの考案
クラス番号 : VE303
チーム番号 : 4
チーム名 : よんはん
チームメンバー名 : 市村和也 大森吉幸
桑原健太郎 高橋葵和子
田上博基
担当教員名 : 神山 藍 先生